

## おもしろ読書事典」活用事例 応募フォーム

### 1 学校についての情報

① 校名	瀬戸内市立邑久中学校	② 電話番号	(0869) 22-0016
------	------------	--------	----------------

### 2 取組状況

取組時期、期間等	10月末～12月（読書週間に合わせて開始）
対象範囲	1. 学級 2. 学年 ③. 学校全体 ④. その他（ 図書委員会 ）
教育課程上の位置付け	1. 教科 2. 学級活動 3. 児童会活動 4. 学校行事 ⑤. その他（ 特別活動／図書委員会 ）

### 3 取組の具体

- (1) 学級への『おもしろ読書事典』の設置  
学級文庫の1冊として学級へ設置しています。



- (2) 図書委員会によるPRオブジェ設置

読書週間前、図書委員会の展示物作成担当者が活動のアドバイスを求めて来た際に、「教室にある『おもしろ読書事典』をPRできる活動はないか」と声をかけました。活動を思いついた委員は、『おもしろ読書事典』から学校の図書館にある本を探し、表紙画像を使ってPRオブジェ作りを始めました。

活動途中で委員の改選があり、担当者が入れ替わりましたが、新旧間で引き継ぎが行われ、現在は小さなオブジェが全クラスの学級文庫コーナーを飾っています。

オブジェの作成中に担当委員が『おもしろ読書事典』から図書館にある本を探していたところ、偶然図書館にいた本好きの生徒も加わり、「この本はある」、「これは読んだ」と楽しそうに情報交換を始める場面が見られました。良書を推薦するガイドは他にもありますが、自分達と同じ世代、同じ場所で暮らす仲間たちの生の声が収められていることを感じ、自然と興味につながったと思います。

引き継ぎを受けた新メンバーの中には、「(オブジェを)置くだけではPR力が弱い」、「もう少し工夫した方が良い」という意見を出す生徒もいるので、さらなる活用アイデアが生まれるのではないかと期待しています。

『おもしろ読書事典』の作成には大変なご苦勞が伴ったものと思われませんが、引き続き、この活動が進められていくことを願います。機会があれば、本校生徒にも参加を呼び掛け、自分の言葉が掲載されることの喜びを味わわせたいと思います。

